

## 第1回 神南一丁目北地区まちづくり意見交換会 質疑概要

### ■動画掲載

日時 : 令和3年6月9日(水)～令和3年6月15日(火)

掲載場所 : 渋谷区ホームページ

視聴回数 : 257回

### ■会場実施

日時 : 令和3年6月9日(水) 15時～16時半

場所 : 勤労福祉会館 第1洋室

参加者 : 7名

### ■ご意見カードの提出8件

当日意見1件

### 1 ご意見

| No. | ご意見  | 回答   |
|-----|--|--|
| 1   | ・ アドトラックを規制してほしい。  | ・ ご意見いただきましたことは関係所管と共有させていただきます。   |
| 2   | ・ 誘導しようとしている「住宅」が、具体的にどのような住宅を意図しているのか分からない。高級レジデンスに限らないでよいのではないかと。多様な働き方を支える用途として、SOHOに限定せず、クリエイター向けの住宅となるよう幅広い表現にすべきだとも思う。 | ・ 当地区は渋谷駅周辺地域の中でも、緑も多く比較的落ち着いた地域となっております。まちづくり指針にもあるように、多様な用途を導入し、魅力あるまちづくりを目指しているところです。コロナ禍のような状況でもまちの機能を維持できるよう、まちの中に定住人口が増加するような住居機能を導入できればと考えております。<br>・ また、多様な働き方を支える用途の一例としてSOHOを事例とさせていただきましたが、住機能についてはSOHOのみに限定されるものではないと考えております。そういった内容に表記を修正いたします。 |
| 3   | ・ 車道を狭めてでも、歩道を広くすべきだと思う。   | ・ 当地区の回遊性を向上し、よりウォーカブルなまちづくりを推進するため、道路のあり方については、電線の地中化による歩行環境の改善や、舗装の改善、駐車場の隔地による路上駐停車の減少など、さまざまな視点から検討を深めてまいりたいと考えております。  |
| 4   | ・ 魅力的なアパレル店舗や北谷公園が面する「プチ公園通り」は、地域にとって非常に大事な通りなので、無電柱化・荷捌き集約化等を実施してほしい。   | ・ 「プチ公園通り」が持つ、地域の回遊性や賑わいの中心としての機能をより高めていくことができるよう、隔地先となる駐車場の整備や、無電柱化、舗装の改善などについて検討を深めてまいりたいと考えております。   |

|   |  |  |
|---|--|--|
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滞在機能（宿泊機能）や文化発信施設（劇場・ホール等）も導入検討すべきだと思う。</li> <li>・ 地域荷捌き場の整備、北谷公園や代々木公園と連続した、沿道の緑の拡充、プチ公園通りの電線、電柱の地中化と併せた表装整備、ストリートファニーチャーの設置などにより、歩行者空間の環境整備を推進してほしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域貢献として位置づける誘導用途は、将来像を実現するために優先的に位置づけが必要な用途です。地域にとって優先的な用途について、引き続き意見交換したいと考えております。</li> <li>・ 地域の特色を踏まえ、周辺公園と連続した沿道の緑の拡充を図るとともに、賑わいの中心である「プチ公園通り」については、よりウォーカブルなまちづくりに向け、歩行者空間の環境整備として電線地中化や表層整備、隔地先となる駐車場の整備などの検討を深めてまいりたいと考えております。</li> </ul>  |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 顔がわかり繋がる住人等が減少することによって、まちのイニシアチブをとる主体がいなくなることを危惧している。</li> <li>・ 神南らしい多様な文化や暮らしを支える用途の例示が一般的すぎて神南の独自性が感じられない。整然と整備された無機質な空間からは、サブカルチャーや憩い・安らぎは生まれないのではないか。人肌感覚・ヒューマンスケールにこだわって、ニュアンスや雰囲気をもつ開発で、国際都市の名にもふさわしい街づくりを期待している。</li> <li>・ 容積率や斜線制限の具体的な緩和、最低敷地面積等具体的な数値で示してほしい。制度適用後の街並みがイメージできない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋谷区まちづくりマスタープランでは、定住者だけでなく、来街者や渋谷が好きな人など、多様な主体（渋谷民）が生み出す力をまちづくりの原動力にしていくとしています。今回のご提案にもある、さまざまな用途や機能の集積を通じて、多様な人が集まることにより地区の魅力を高め、結果、よりよいまちづくりの実現につながればと考えております。</li> <li>・ 神南らしい多様な文化や暮らしを支える用途としては、当地区は渋谷の中でもファッション文化を先導してきた地区であり、また地区内にはデザイン学校もあることからファッション・美術・芸術的なまちの特徴を活かせるような用途を例示させていただきました。その他例示した用途につきましても、地元商店街振興組合から地元の方のご意見として取りまとめたいただいた「地区の魅力を高める用途」を参考に例示させていただきましたところ。誘導用途に限らず、街並み再生方針全体の中で当地区として独自性あるまちづくり方針を策定できればと思っております。</li> <li>・ 容積率の緩和など、具体的な中身はこれから検討していくこととなります。次回以降のまちづくり意見交換会においてご提示し、皆さまと意見交換できればと思っております。</li> </ul> |

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後のスケジュールを知りたい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度地域の皆さまとの意見交換を実施し、街並み再生方針（案）を取りまとめたと思っています。その後東京都へ上申し、東京都が街並み再生方針を策定することになります。</li> </ul>  |
| 7 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ウォークアブルなまちづくりに向けて、低層部のにぎわい施設や電線の地中化、荷捌き集約について、是非渋谷区にも積極的に取り組んでほしい。</li> <li>・ 神南の文化を作るためには、来街者に滞在してもらうための宿泊施設も評価項目に加えるべき。</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご指摘いただいたように、低層部の賑わい施設や電線の地中化など、ウォークアブルなまちづくりが実現するようなルールを地域の皆さまと共に検討していきたいと思っております。</li> <li>・ 地域貢献として位置づける誘導用途は、将来像を実現するために優先的に位置づけが必要な用途です。地域にとって優先的な用途について、引き続き意見交換したいと考えております。</li> </ul> |
| 8 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちの将来像（案）に賛成する。文化芸術を神南一丁目北地区の地域ブランドに位置付け、関連施設として、ギャラリー・美術館、劇場・スタジオ、小規模映画館、多目的展示ホール、デザイン・カルチャースクール、独立支援工房などを誘導してほしい。「カルチャーバレー」として文化芸術エリアを作り関連施設を集約してほしい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご指摘いただいたように、当地区の特徴はファッションや芸術などの文化的な要素を強く持っている点であると認識しております。ご提案いただいた具体的な誘導用途の検討も含め、将来像実現に向け、引き続き皆さまと意見交換させていただければと思います。</li> </ul>  |
| 9 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナが終わった後に、外国人の人が楽しめるまちづくりを具体的に考えてもらいたい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回、「誰もが訪れたいまち」という将来像（案）をご提案させていただきましたが、インバウンドの方々も含めたものとして検討していきたいと考えております。</li> </ul>  |